

ゆめっとフォーラム2006

テーマ「職業」～自分の道を歩くのだ～

開催報告

ゆめっとフォーラム2006委員長 梅原正俊



ゆめっとフォーラム2006の委員長を務めさせていただいた梅原です。

今回のフォーラムを開催するにあたって、私たちフォーラム委員会は大きな目標という課題を設定しました。それは前回のフォーラムの加盟団体を除いての一般からの参加者が、数人しかなかったという現状、組織全体の硬直化、10周年事業を成功させるために、それにつながる布石となるフォーラムでなければならない・等々。

それらをふまえてフォーラム委員会が設定した目標は、何においても一般の人の参加を前提に、特に若者の参加しやすい、若者が参加したいと思うような企画にすることでした。その答えがテーマ「職業」～自分の道を歩くのだ～というゆめっとフォーラムでした。

加盟団体や自らの組織のためだけではなく、本当に若者の、参加していただいた方にとって有益な内容にする。それも遠くから講師を呼んでくるのではなく、地元京都で活躍する、知る人は知っているが、みなに知られていないわけではないが自分の道を自分の足で歩いている人にスポットを当てる。そしてお招きしたのがローリング・ストーンズのキース・リチャーズやラブ・サイケデリコのスーツ・デザインをされている辻野孝明さん、昨年ジョージアのCMにも出られた京都メッセンジャーKAZE代表・半田康之さんでした。



当日はαステーションの久米村さんや後藤さんに司会を務めてもらいたいへん盛り上がりました。参加していただいた人数も当初の目標を大きく上回る約130人、アンケートを書いていたいただいた方のほとんどが「良かった」「まあまあ良かった」と記される結果になりました。もちろん厳しい意見もたくさん頂きました。それはそれで有難いことだと思います。「誰に向かって何を伝えたいのか」「誰のために役立つインフォメーションを提供するのか」「ゆめっととしてどんなビジョンを描くのか」。

それらのことをちゃんと踏まえて今回の経験を糧に次回に、十周年につなげることができればいいと思います。そして参加していただいた方の中で、少しでも多くの方がゆめっと京都の活動を理解していただき、力を貸して

いただけるような、また新しい人たちが私たちと一緒に新しい展開を呼び込めるような、そんな輪が広がっていくことを願っています。



日時:2006年2月19日

:14:00~17:00

場所:京都文化博物館

出演者:辻野孝明氏(teenei代表)

:半田康之氏(京都メッセンジャーKAZE代表)